

放送大学愛媛学習センター開設20周年記念式典祝辞

平成27年11月21日(土) 13:30～
放送大学愛媛学習センター

放送大学愛媛学習センターが開設20周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。放送大学は、テレビやラジオなどを通じて、学びたい人がいつでも学べる「開かれた大学」として、これまでに多くの学生を受け入れて、地域の学習拠点として活動されてきました。愛媛学習センターで学んだ方々が、その体験談を寄せた「放送大学を楽しむ」という冊子を拝読しますと、実にさまざまな年代、職業の受講生が、それぞれの目標をもって、生き生きと学んでいる様子が伝わってきました。放送大学を通じて、学び続けようとする人の裾野が着実に広がっていることを大変心強く思います。

さて、内閣府が実施しました「生涯学習に関する世論調査」によりますと、1年間に自らが進んで学ぶ「生涯学習」をしたことがあるという回答が、全体の6割近くにも及ぶという統計が出ております。これらのニーズに的確に対応するため、現在、県では、28年3月策定に向けて、「愛媛県生涯学習推進計画」の抜本的な見直しを進めているところであり、また、現計画に基づき、生涯学習の拠点である生涯学習センター、総合科学博物館、歴史文化博物館において、各種の生涯学習講座を開催しております。そして、さらに生涯学習の輪を広げるためには県のみならず、市町をはじめ、大学等高等教育機関、民間教育機関、NPOなど、県内の生涯学習機関が連携して、県内全域を一つの学び舎として、学習情報や学習機会の提供を行う「学び舎 えひめ悠々大学」を設け、愛媛県全体がキャンパスになるよう県民の誰もが、生涯のいつ、どこでも、自由に学習機会を選択できる体制を整えているところであります。

そうした中、多くの科目のインターネット配信にいち早く取り組まれるとともに、他の機関とも連携をしながら、それぞれの地域の特性に合わせた公開講座を数多く提供されてきた放送大学愛媛学習センターが、本県において果たす役割は益々大きくなっていくものと思われまます。今後とも身近な地域の学習拠点として、県民への一層の学習機会の提供をしていただけるようご期待申し上げます。

終わりに、放送大学愛媛学習センターの益々の御発展と御参会の皆様方の御健勝、御活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。